公益社団法人電気化学会　キャパシタ技術委員会　講演会（特別企画）

「AI データセンターを支えるキャパシタ技術の最前線」

主催：公益社団法人電気化学会　キャパシタ技術委員会
協賛(予定)：(公社)電気化学電池技術委員会、電気化学会関西支部、(一社)電気学会、(一社)表面技術協会、キャパシタフォーラム、炭素材料学会

キャパシタ技術委員会では例年、特別企画として一つのテーマに沿って講演会を開催しております。AI 需要の増大に伴い、データセンターの建設が近年飛躍的に増大しております。このようなデータセンターでは、計算需要の変動に伴い大きなピーク電力が生じることから、様々な蓄電デバイスによる電力平準化が行われています。このような短時間のピーク電力消費を補うためにキャパシタの活用が注目されていることから、今年度は「AI データセンターを支えるキャパシタ技術の最前線」と題しまして、AI データセンターに今後求められるキャパシタについて産学で議論する特別講演会を開催します。是非とも多数のご参加をお待ちしております。

日時：2026 年 11 月 20 日（金）13:00～16:50 (懇親会は 17:30 頃より)
場所：i-site なんば（https://www.omu.ac.jp/isite/）
（〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東２丁目１－４１ 南海なんば第１ビル２階）

プログラム

13:00～13:05　委員長挨拶
13:05～13:45　AI データセンターの負荷変動特性と安定給電のために求められる系統運用技術　静岡大学　中村 綾花　氏
13:45～14:25　ハイブリッドスーパーキャパシタ（HSC）の生成 AI データセンターへの展開とその特性紹介　武蔵エナジーソリューションズ　安東 信雄　氏
14:25～15:05　データセンター電力需要の将来推計に関わる方法論的整理とエコシステム日米比較　電力中央研究所　間瀬貴之　氏・永井雄宇　氏・朝野賢司　氏
15:05～15:25　休憩（20 分）
15:25～16:05　炭酸リチウムプレドープ技術の蓄電池応用と電池価値向上への取り組み　旭化成　岡田 宣宏　氏
16:05～16:45　文部科学省における次世代蓄電技術に関する取組　文科省　伊原 成洋　氏
16:45～16:50　閉会挨拶
17:30～19:00　懇親会

個室和食＆宴会ダイニング あんばい なんばパークス店
https://r.gnavi.co.jp/k462232/

講演会参加費

本委員会会員	無料
本委員会個人会員が指導する学生	無料
協賛団体会員	15,000 円
非会員(一般)	30,000 円
非会員(学生)	1,000 円

懇親会参加費　4,500 円

参加申し込み

参加者の氏名、勤務先などの情報をご用意のうえ、2026 年 11 月 16 日(月)までに下記の Web サイトよりお申し込みください（Web 申し込みが不可能な方は、事務局までご連絡ください。

参加登録 URL: https://ws.formzu.net/fgen/S5020093/

※ 本委員会個人会員が指導する学生は無料です。

※ 申し込み後 3 日以内にご案内のメールが届かなかった場合は事務局まで連絡をください。

※ 参加登録後にご案内する指定口座へ、2026 年 11 月 18 日(水)までに参加費(懇親会に参加される方は懇親会費も合わせて)をご送金ください。

※ 原則参加者のご都合による参加費・懇親会費の返金はいたしかねます。

※ 本委員会会員は無料です。この機会に是非キャパシタ技術委員会への入会をご検討ください。

【キャパシタ技術委員会年会費(ご参考)】

個人会員：3,000 円

法人会員：50,000 円

【特典】

・定例研究会の参加費免除(同伴者も対象)

・本会主催の国際会議(ICAC)の各種割引

・会誌「キャパシタ技術」

など

【お問い合わせ先】

キャパシタ技術委員会事務局

神奈川大学 化学生命学部 応用化学科　松本研究室

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL: 045-481-5661　内線 3885
E-mail: capatech@electrochem.jp